

令和4年度4年次生分野別説明会「模擬裁判」

令和4年6月30日（木）に、神奈川弁護士会から田代宰氏を招き、弁護士の仕事の紹介と模擬裁判を行っていただきました。生徒は26名参加しました。

（1）弁護士の仕事

弁護士バッジには、天秤とひまわりがデザインされています。天秤は公正、ひまわりは常に太陽を向いていることから、常に正義に向き合うことを示しているとのことでした。そして、弁護士の仕事は、言葉で人、人権や人々の安心、自信、自由を守る仕事であるとのことをお話をいただきました。



（2）模擬裁判

最初に裁判の流れを説明をしていただいてから、模擬裁判を実施しました。生徒に、裁判官、検察官、弁護士、被告人、証人の役をやってくれる人を募ったところ、積極的に手が上がりました。扱われた事件は強盗致傷です。台本に沿って模擬裁判が進みました。

休憩後、生徒は裁判官グループ、検察官グループ、弁護士グループに分かれ、活発に議論をしながら、被告にとって有利な点、不利な点を整理・発表し、それに基づき、裁判官グループが判決を下しました。



（3）質疑応答

生徒は、講師の方に活発に質問をしていました。司法試験に合格するまでの期間、弁護士としての仕事の喜び、これまで扱った難しい案件、証拠集めについて弁護士も権限をもつべきかどうか、など、多岐にわたる質問が出されましたが、講師の田代様は丁寧に回答してくれました。



最後は全員で写真を撮りました。

